

北九州市新成長戦略（平成28年3月改訂）の概要

5つの方向性とリーディングプロジェクト

方向性Ⅰ 地域企業が元気に活動し続ける環境整備

- (1) 地域企業のビジネス展開を推進する組織横断的な体制の整備
- (2) 中小・小規模企業の競争力向上
 - 中小企業の経営支援
 - 地域商業の活性化
 - 中小・小規模企業振興の一層の充実
 - ベンチャー企業等の創業促進
- (3) 地元製品・サービスの利活用の推進
- (4) 地元企業の高度化・新製品開発支援
 - 研究開発・事業化支援
 - 学術・研究基盤の推進
 - インダストリー4.0などIoTに関する対応の強化
- (5) 地域活性化のための人材育成の強化
 - 地元大学生の地域産業への理解促進と定着
- (6) 充実した物流基盤を活用した物流振興
 - 北九州空港の強みを活かした航空貨物の拠点化
 - 東九州自動車道の開通に伴う物流拠点化促進
- (7) 多様な価値観に呼応した働き方支援
 - 学生・女性・起業家など多様な働き方を志向する人たちへの相談・アドバイス体制の充実

方向性Ⅱ 高付加価値ものづくりクラスターの形成

- (1) 次世代自動車産業拠点の形成
 - 次世代自動車（EV、FCV、電気バス等）の工場立地
 - 環境配慮型部品の供給基地の形成
 - 自動運転・安全運転関連技術の開発推進
 - 北部九州自動車産業アジア先進拠点プロジェクトの推進
- (2) 我が国をリードするロボット産業拠点の形成
 - 産業用ロボットの導入支援による市場拡大
 - ロボット技術の開発、実証
 - 介護ロボットの導入支援
 - ロボット産業を支える人材の育成
- (3) 豊富な実績等を活かした環境産業拠点の形成
 - 次世代資源循環型産業拠点の形成
 - 環境配慮型製品・環境関連サービスの集積
 - 水素や風力などエネルギー関連産業の集積

<その他の主要施策>

- 素材・部材産業
- 航空機産業
- 立地環境の整備

方向性Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の振興

- (1) 高齢者を中心とした健康・生活支援ビジネスの推進
 - 高齢者の健康増進・長寿産業の振興
 - シニア向けビジネスの創出・育成
 - 生活の質を支える生活支援ビジネスの振興
 - 介護ロボットの導入支援（再掲）
- (2) にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充
 - 産業観光、近代化産業遺産、環境観光資源等を活用した集客促進
 - インバウンド対策の充実
 - 都心集客アクションプランの推進
 - 街なかのにぎわいづくり及び中心市街地活性化
 - 空き家を活用したビジネスモデルの構築
 - 6次産業化の推進及び食品ビジネス支援による食の産業化促進
- (3) サービス産業の高付加価値化の推進及び情報通信産業の集積
 - サービス産業の集積促進及び高付加価値化の推進
 - SNSの活用等によるサービス産業の生産性向上や販路拡大
 - 北九州の特性を活かした情報通信関連産業拠点の形成
 - 情報コンテンツ産業及び情報サービス産業の創出・育成

<その他の主要施策>

- サービス産業に対する総合的な支援
- 農林水産業の安定供給の確保に向けた生産基盤の整備や担い手の育成
- 農林水産業のさらなるビジネス化の推進
- 北九州空港を核とした集客・航空関連産業の充実

方向性Ⅳ グローバル需要を取り込む海外ビジネス拠点の形成

- (1) アジアに貢献する都市インフラビジネスの展開
 - アジア低炭素化センターを核とした都市インフラビジネスの推進
 - (2) 海外工場のサポート拠点の形成
 - 市内工場のマザー工場化の推進
 - 海外工場のサポート拠点化の推進
 - (3) 北九州発ブランドの海外ビジネス支援
 - 中小製造業の海外ビジネス支援
 - 飲食、小売、介護、サービス業の海外ビジネス支援
- <その他の主要施策>
- ブリッジ人材の育成・確保
 - 海外とのネットワークの強化
 - 海外ビジネスをしやすい環境の整備

方向性Ⅴ 地域エネルギー拠点の形成

- (1) 省エネルギー（ネガワット）の推進
 - 省エネ施策の推進
 - スマートコミュニティの推進
 - 市域全体へのスマート化の促進
 - 省エネルギー、スマートコミュニティの国内、海外ビジネス展開
- (2) 再生可能エネルギー・基幹エネルギーの創出拠点の形成
 - 再生可能エネルギーの立地促進
 - 基幹エネルギーの立地促進
 - 再生可能エネルギー産業の総合拠点形成の推進
 - 再生可能エネルギーの普及支援
 - 送電網強化
- (3) 安定・安価で賢いエネルギー網の構築
 - 安心して産業活動ができるようなエネルギー基盤の創出
 - 最先端の産業コンビナートの構築
 - 広域貢献するエネルギー網の環境整備
- (4) 水素エネルギーの推進
 - 水素供給拠点の形成
 - 水素エネルギーの実用化に向けたプロジェクトの推進

雇用創出に向けて

- 若年者の就業意識の啓発や能力開発・就職活動への支援
- 女性が活躍する産業都市づくりの推進
- 能力や意欲を生かした中高年齢者や障害者の就業促進

<雇用機会の創出>

- ・付加価値の高い産業の振興により、質の高い雇用を創出する
- ・雇用吸収力の高い産業の振興により、多くの雇用を創出する
- ・市民の個々の生活スタイルに合わせた多様な雇用機会を創出する

など

※ 成果目標の「新たな雇用創出 2万人」に関しては、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標年次に合わせている。

目標像

新たな技術と豊かな生活を創り出すアジアの先端産業都市

成果目標

・新たな雇用創出 2万人（H27～H31年度）
 ・市民所得 4兆円（H27～H31年度）
 ・市内総生産 4兆円（H27～H31年度）